

資 料 番 号	2
---------	---

令和8年2月6日
課 名 環境県民局文化芸術課
担当者 課長 山中
内 線 2718

特別展「第72回日本伝統工芸展」の開催について

1 要旨・目的

広島県立美術館において、令和8年2月18日（水）から令和8年3月8日（日）までの間、全国11会場を巡回中の特別展「第72回日本伝統工芸展」を開催する。

2 現状・背景

広島県立美術館において、伝統文化の保存継承や次代を担う青少年に対する伝統工芸の普及啓発に資するため、昭和43年度から毎年（館内修繕工事やコロナで中止した年を除く）、本展を開催している。

3 概要

(1) 実施主体

第72回日本伝統工芸展広島展実行委員会

（県、県教育委員会、広島県立美術館、NHK広島放送局、（株）朝日新聞社、
（公社）日本工芸会中国支部）

(2) 実施期間（日時）

会 期：令和8年2月18日（水）～令和8年3月8日（日）（19日間、会期中無休）

開館時間：9時～17時

（2月18日は10時開場、金曜日は19時まで開館。入場は閉館30分前まで。）

(3) 実施内容

陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の各部門から、本県在住作家の入選作9点を含む約280点を展示。新進気鋭の若手から人間国宝（重要無形文化財保持者）まで、日本を代表する工芸家たちの最新作品を鑑賞できる内容となっている。

4 その他（関連情報等）

(1) 縮景園及び他美術館との連携

本展入館券の提示により、縮景園に100円で入園できる。

また、本展会期中、広島県立美術館、広島市現代美術館及びひろしま美術館の3館で特別展相互間の割引を実施する。（特別展チケット（半券可）の提示で、当日料金を100円割引）

(2) 関連ホームページ

広島県立美術館ホームページ：<https://www.hpam.jp/museum/>

第72回

日本伝統工芸展

The 72nd
Japan Traditional
Kōgei -Art Crafts-
Exhibition


陶芸／染織／漆芸／
金工／木竹工／
人形／諸工芸

2026. 2. 18(水) - 3. 8(日)

会期中無休

February 18 Wed - March 8 Sun 2026

開館時間 | 9:00~17:00(金曜日は19:00まで開館) ※入場は閉館の30分前まで ※2月18日は10時開場 ※開館情報に変更の生じる場合がございます。最新情報は広島県立美術館(電話・HP・SNS)まで 入館料 | 一般 700円／高・大学生 400円 ※中学生以下無料 ※前売り・20名以上の団体は当日料金より200円引き ※前売券は広島県立美術館、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画材店・画廊、ゆめタウン広島などで販売しています。 ※学生券をご購入・ご入場の際は学生証のご提示をお願いします。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。

主催 | 広島県立美術館／NHK広島放送局／朝日新聞社／(公社)日本工芸会 協賛 |  Mazda  HIROTANI  株式会社ヒロテック

Hours: 9:00-17:00 (Fridays open until 19:00)


Admission Adults: ¥700 High school, college and university students: ¥400

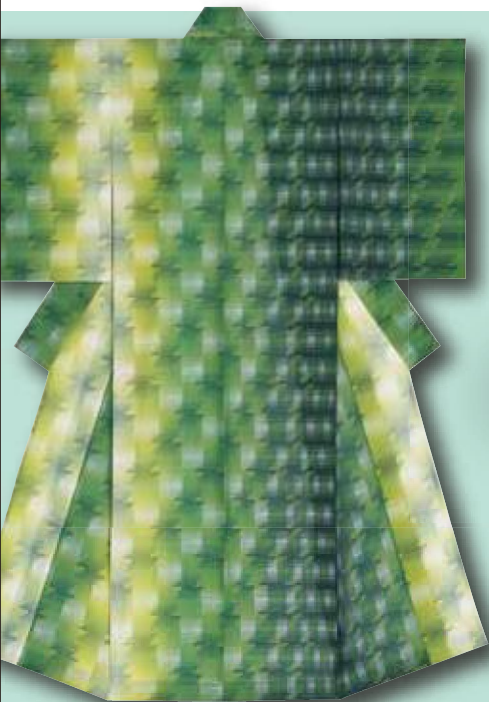
※advance / group admission at ¥200 off the regular fee.

〈広島県内の入選作家〉陶芸／今田拓志、木村芳郎、松尾良弘

漆芸／金城一國斎、高山尚也

金工／廣谷瑞穂 諸工芸／栗根仁志、下峠和子、毛利明子

 令和7年度文化庁補助事業
文部科学省



須藤拓
《片身替古裂文様仕覆形手箱》
日本工芸会新人賞

神谷あかね
《生絹着物「万葉綺譚」》
高松宮記念賞



隠崎隆一
《備前混淆白泥花器》
日本工芸会保持者賞



伴野崇
《乾漆六弁輪花盛器》
日本工芸会奨励賞



川口清三
《櫻拭漆盛器「舟行」》
日本工芸会奨励賞



木村美智子
《桐型布和紙貼「星取り」》文部科学大臣賞



和泉香織
《硝子重箱「織花」》
日本工芸会総裁賞



広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014
広島市中区上幟町2-22
TEL.082-221-6246
FAX.082-223-1444
<https://www.hpam.jp/>

ワンコイン
縮景園



第72回 日本伝統工芸展

The 72nd Japan Traditional Kōgei - Art Crafts - Exhibition

陶芸／染織／漆芸／金工／木竹工／人形／諸工芸

—— 新進気鋭の若手から人間国宝まで ——

日本伝統工芸展は、日本の風土の中から生まれた世界に誇る工芸技術を発展継承させることを目的に、昭和29年に創設されました。伝統的な「わざ」をベースとしながら、今日の生活に合った新たな技術、新たな表現を築き上げることを目標としています。広島展では、陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の各部門から、広島在住作家の入選作9点を含む約280点を展示します。新進気鋭の若手から人間国宝(重要無形文化財保持者)まで、日本を代表する工芸家たちの最新作をお楽しみください。また、令和6年に逝去された山本晃氏(重要無形文化財「彫金」保持者／山口県)の遺作巡回にあわせて、当館所蔵の山本作品を特別出品いたします。

In 1954 this annual exhibition "Japan Traditional Kōgei - Art Crafts - Exhibition" was established for the development and inheritance of Japanese art crafts traditions. The aim of this exhibition has long been helping to develop new techniques and expressions relevant to modern life, based on traditional technique. We are exhibiting about 280 pieces, including 9 pieces created by artists from Hiroshima. There are 7 categories: ceramics; textiles; *urushi* (lacquer) work; metalwork; woodwork and bamboo work; dolls and others. Please enjoy the latest work of young and energetic artists to a broad spectrum of craftspeople from Living National Treasures (Holders of Important Intangible Cultural Property) who represent the Japanese art crafts world.

上から：竹花万貴《烏うり 金具》NHK会長賞
早川嘉《織彩鉢》日本工芸会会長賞
鈴木元子《乾漆菊箱「花光」》日本工芸会新人賞

上から：内山啓大《小倉織帯「宵暁」》日本工芸会新人賞
中野朗子《裁金飾器「波煌」》日本工芸会奨励賞
田辺竹雲斎《輪葉透組花籃「響相」》日本工芸会奨励賞

関連イベント

講演会(共催：広島県立美術館友の会)

「未開の土物」

日時=2月21日(土) 13:30~15:00

(開場13:00)※前半は講演会、後半は対談

講師=隠崎隆一(陶芸家、日本工芸会保持者賞受賞)

対談=金城一國斎(漆芸家)

会場=地階講堂

※聴講無料、事前申込制(当館082-221-6246)、空きがあれば当日参加可

作家によるギャラリートーク

日時・講師

2月21日(土) 11:00~ 金城一國斎(漆芸家)

2月22日(日) 11:00~ 今田拓志(陶芸家)

2月23日(月・祝) 11:00~ 栗根仁志(七宝作家)

3月1日(日) 11:00~ 木村芳郎(陶芸家)

所要時間=約40分

会場=3階展示室 ※要入館券 ※事前申込不要

学芸員によるギャラリートーク

日時=2月20日(金)、2月27日(金)

17:00~

所要時間=約40分

場所=3階展示室 ※要入館券 ※事前申込不要

学芸員によるインスタライブ

日時=2月18日(水)

17:00~



ポッドキャスト配信

詳しくは当館HP・SNSにて

子供ワークショップ

「学芸員の仕事に挑戦しよう！」

~作品の取り調べ&ギャラリートーク~

一日目は作品をよく観察して調書(カルテ)を作成します。二日目は保護者や一般来場者を前に展示室でギャラリートーク(作品解説)に挑戦します。学芸員のタマゴ、この指とまれ!

日時=①【作品取り調べ(作品観察・記録)】

2月7日(土)

13:00~15:00(受付開始12:50)

②【ギャラリートーク】

2月28日(土)

13:00~16:00(受付開始12:50)

※展示室で実際にギャラリートークを行うのは15:00~16:00

講師=当館学芸員

受付=3階ロビー 参加料=無料

対象=小学3年~中学3年 ※①②の両日参加できる方

募集人数=10人 ※要事前申込(当館082-221-6246)

子供ギャラリートーク聴講は申込不要。入館券が必要です。

旬月神楽 展覧会オリジナルスイーツ

日本工芸会総裁賞<硝子重箱「織花」>をイメージしたオリジナルスイーツをご用意します。

期間限定=2月18日(水)~2月27日(金)／

1日15食限定

場所=3階ティールーム

工芸作家の小品販売

日本工芸会会員の作品を、会期中、3階ミュージアムショップで販売します。一点ものの作品をお手頃な価格でご準備しております。

お気に入りを見つけてシェア!

展覧会会場では、一部作品の撮影が可能です。

※作品保護のため、撮影時の注意事項をお守りください。

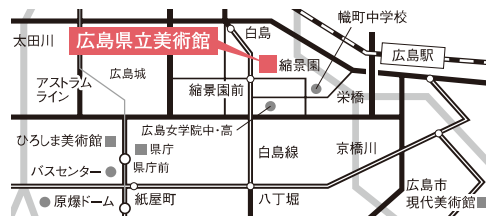
ワンコイン縮景園

本展入館券のご提示により、一般・大学生は100円で縮景園にご入園いただけます。

県美×現美×ひろ美 相互割引

本展の会期中、広島市現代美術館、ひろしま美術館で開催中の特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、当日入館券を100円割引でお求めいただけます。詳しくは各館にお問い合わせください。

※1枚1名限り。 ※その他の割引との併用はできません。



アクセス

◎JR広島駅より約1km ◎広島城より約400m

◎市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線で「縮景園前」下車約20m

◎ひろしまめいぶる〜バス「県立美術館前」下車



広島県立美術館

Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上職町2-22

TEL.082-221-6246 FAX.082-223-1444

<https://www.hpam.jp/>

